

テーマ

臨床に活用できるマテリアルの種類

－「形態」とその選択基準を考える－

一言にリスクと言っても、補綴物作製時におけるリスク、補綴物セット後、メンテナンス時におけるリスク、患者の年齢などそのリスクは様々である。マテリアルの特徴を踏まえた上で適材適所どのマテリアルを選択するのか、氏の臨床実感を通しての講演である。

講師

上原 芳樹 先生 有限会社ファイン 取締役

{所属 学会/スタディーグループ}

大阪 SJCD・日本顎咬合学会・日本口腔インプラント学会